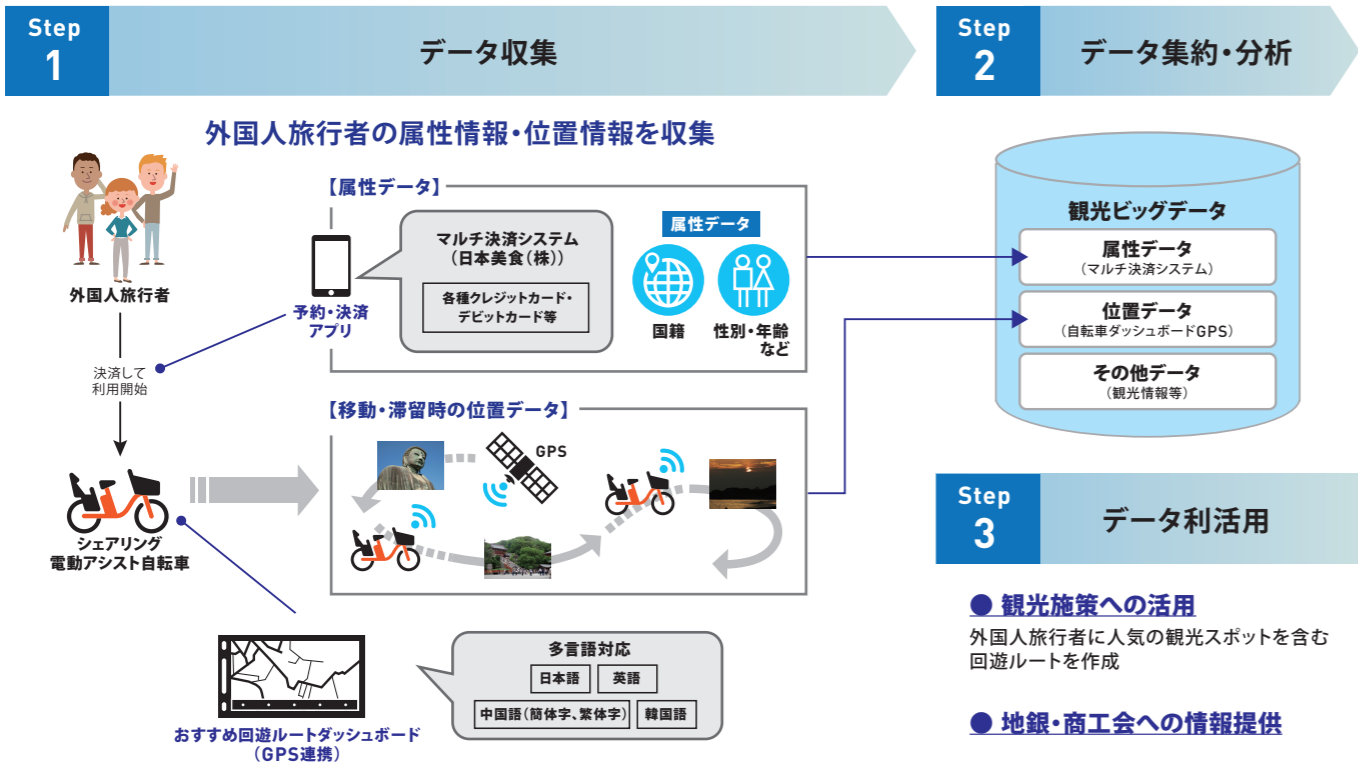




# H 『観光・文化・スポーツ』分野 電動バイク・アシスト自転車のシェアリング サービスによる観光振興と地域活性化事業

(実証地域: 神奈川県鎌倉市)

自治体 神奈川県鎌倉市 代表企業・団体名 LOOP Japan(株)  
主な協力企業・団体名 アマノマネジメントサービス(株)、(一社)アジア総合研究所、(公社)鎌倉市観光協会



## 事業実施の背景・課題

### ■本事業における背景・目的

近年外国人旅行者が増加しており、外貨獲得が地域活性化の手法の1つとなっている。鎌倉市においても年間約270万人の外国人旅行者が訪問しており、観光客の観光地訪問数や消費行動等の大まかなデータは把握しているものの、国籍別の回遊ルートや嗜好を正確に把握できていなかった。

そこで、電動アシスト自転車のシェアリングサービスを通し、国籍別の旅行者の回遊状況等を把握することで、観光施策の充実や地域活性化を図ることを目的として事業を実施した。

### ■本事業で解決しようとした主な課題

#### ①回遊動線の把握

電動アシスト自転車にGPS機能を設置し、外国人旅行者の移動ルートや滞留データを把握する。

#### ②マルチ決済システムの導入

電動アシスト自転車の決済方法は現金か一部クレジットカードのみであるため、マルチ決済システム(クレジットカード・デビットカード・モバイル決済)を導入することで、属性情報の収集と電動アシスト自転車の利用機会の向上を図る。

## 実証事業の主な内容・成果等

### 1)機器等の開発

#### ①おすすめ回遊ルートダッシュボード

位置情報を収集するため、GPSと連携した車載用ダッシュボード(IoT端末)を開発した。利用率の向上のため、鎌倉市が考案した外国人旅行者向けおすすめ回遊ルートを多言語(日・英・中・韓)で表示する機能を搭載した。



おすすめ回遊ルートを表示するダッシュボード

### ②予約・マルチ決済アプリ

シェアリング電動アシスト自転車の予約機能や、マルチ決済機能を搭載したアプリを開発した。当アプリには貸出時に多言語でマナーや交通ルールを告知する機能も搭載した。

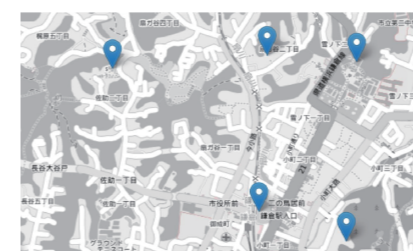


予約・マルチ決済アプリの画面

### 2)実証実験

#### ①データの収集

GPSと連携したダッシュボードを搭載したシェアリング電動アシスト自転車を外国人旅行者に提供した。自転車利用時の決済をマルチ決済システムで行うことで属性情報を収集するとともに、回遊ルートについて位置情報も収集した。マルチ決済システムを通じた決済回数は冬の閑散期にもかかわらず、約4ヵ月間で120回を記録した。また、シェアリング電動アシスト自転車の稼働率は、マルチ決済システム等が奏功し、通常のシェアリング自転車の年平均稼働率(約60%)よりも高い約75%となった。



GPSで各車両の位置情報や稼働状況を把握

### ②データの解析・活用

収集したデータについて、個人情報を匿名化した上で属性(国籍・性別・年齢等)別のどのような場所を好んで訪問しているのかを解析した。

アニメ「スラムダンク」の舞台である鎌倉高校前の踏切をはじめ、新たな観光スポットを3ヵ所発見した。

解析結果は鎌倉市や鎌倉市観光協会に共有し、座禅体験・茶道関連のイベント案内やダッシュボードに表示する新たな回遊ルート開発などに役立てた。

また、鎌倉市商工会議所や地方銀行にも提供し、商業店に対する情報提供を行った。

実施体制・役割	
鎌倉市	<input checked="" type="checkbox"/> 実証実験の全体サポート <input checked="" type="checkbox"/> 観光情報提供 <input checked="" type="checkbox"/> 収集データの利活用
LOOP Japan	<input checked="" type="checkbox"/> シェアリング電動アシスト自転車の調達 <input checked="" type="checkbox"/> 車載用ダッシュボードの開発
アマノマネジメントサービス	<input checked="" type="checkbox"/> 実証場所・駐輪場の管理 <input checked="" type="checkbox"/> シェアリング電動アシスト自転車の管理
アジア総合研究所	<input checked="" type="checkbox"/> 予約用アプリの開発 <input checked="" type="checkbox"/> マルチ決済用アプリの開発 <input checked="" type="checkbox"/> 収集データの解析

## 今後の展開

### ■ LOOP Japan

#### ①利用者の獲得

自転車関連雑誌への掲載や、駅・飲食店におけるチラシ配布などを通じて、シェアリング電動アシスト自転車の認知度を向上するとともに、駐輪場数を増やすことでより多くの利用者を獲得する。

#### ②収集データの拡大

本実証は11月から翌年2月までという閑散期のデータ収集であったため、今後もデータ収集を継続し、観光ビッグデータを拡大していく。

また、既存の収集データに加え、気象情報やSNSなどの多様なデータを取り入れることで新たな解析結果を創出する。

#### ③他地域への展開

鎌倉市を中心に周辺都市と連携した広域サービスを展開するとともに、全国の自治体、鉄道事業者等への展開を図る。

### ■ 鎌倉市

#### 観光施策への活用

データの解析結果から得られる情報を活用し、観光ルートの開発等、観光施策に活用していく。



鎌倉市のシェアリング電動アシスト自転車